

町立幼稚園の再配置に向けた 意見交換会

令和8年7月
田原本町教育総務課

計画の目的

本町では、急速に進行する少子化の影響を受け、子どもたちが切磋琢磨し、多様な考えに触れ合える教育環境を維持することが喫緊の課題となっています。

こうした状況を鑑み、これまでに「田原本町学校・幼稚園規模適正化検討委員会」において慎重な審議を重ねてまいりました。その結果、教育・保育環境の質的向上を図るため、北幼稚園の閉園、東小学校・北小学校・田原本小学校の統合、中学校の統合という、苦渋の、しかし未来を見据えた決断に至りました。また、将来的に在園児数が減少傾向にある南幼稚園も統廃合を検討すべきとなり、町立の就学前施設が認定こども園一本化という方向が示されました。

これらを踏まえ、幼稚園機能を集約した認定こども園を新たに整備していくこととしました。

各幼稚園の園児数(令和8年5月1日現在)

単位：人

			3歳児	4歳児	5歳児	計
幼稚園	北幼稚園	在園児	4	7	3	14
	南幼稚園	在園児	16	9	14	39
認定こども園	田原本幼稚園	在園児	57	55	55	167
		(1号)	38	42	43	123
		(2号)	19	13	12	44
	平野幼稚園	在園児	30	39	31	100
		(1号)	18	27	18	63
		(2号)	12	12	13	37

新たな施設の方向性

◆規模適正化検討委員会からの答申内容一部抜粋

- ・自家用車での送迎に対する保護者の要望が高くなっている。
- ・町内2つの認定こども園では、駐車場の確保に限界がある。
- ・現在の町立幼稚園の施設規模や機能・立地では上記の対応が困難である。
- ・統廃合の検討の際には、十分な保育室等の確保、送迎のための十分な駐車スペースの確保を具体的に検討すること。

◆保育士・保育従事者に配置基準の見直し（R6.4.1施行。現在は移行期間）

【現行】

- ・満3歳以上4歳未満の児童
「概ね20人に1人以上」
- ・満4歳以上の児童
「概ね30人に1人以上」



【改正後】

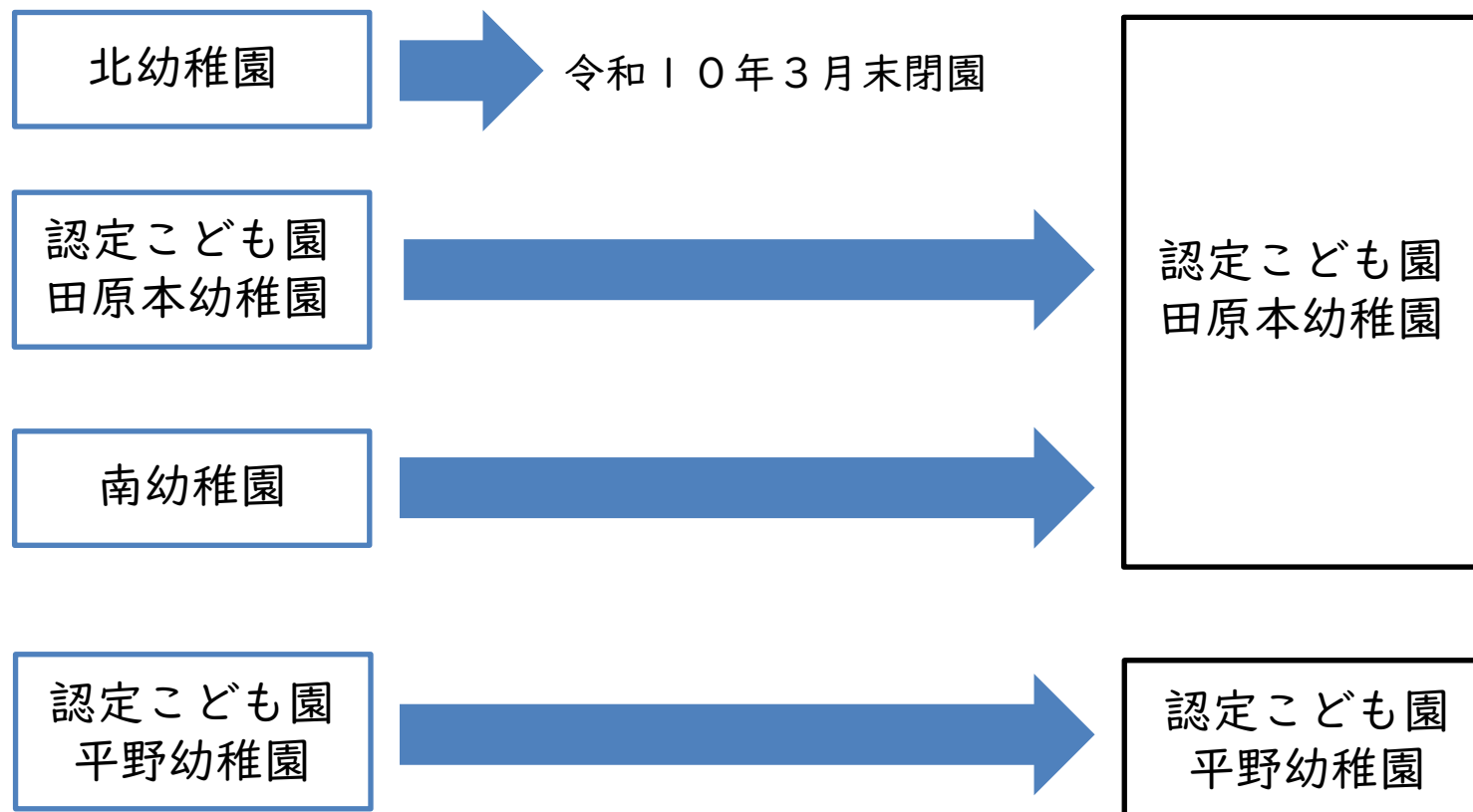
- ・満3歳以上4歳未満の児童
「概ね15人に1人以上」
- ・満4歳以上の児童
「概ね25人に1人以上」

※「保育の質」と「安全性」の観点から、1つの保育室あたり、上記の園児数での対応が可能な設備改修が望ましい。

町立幼稚園の方向性

現 在

令和12年度以降



※町立認定こども園（教育認定分）では、基本的に町内全域から入園できます。

既存の幼稚園施設を活用できないのか

○南幼稚園

- ・ 認定こども園に必須の送迎用駐車場が用意できない。

○認定こども園田原本幼稚園

- ・ 現存の園舎は、統合園としては保育室不足・老朽化。

現在、定員１８０名に対して在園児数１６８名。

R１０ 北幼稚園の園児も田原本幼稚園に。

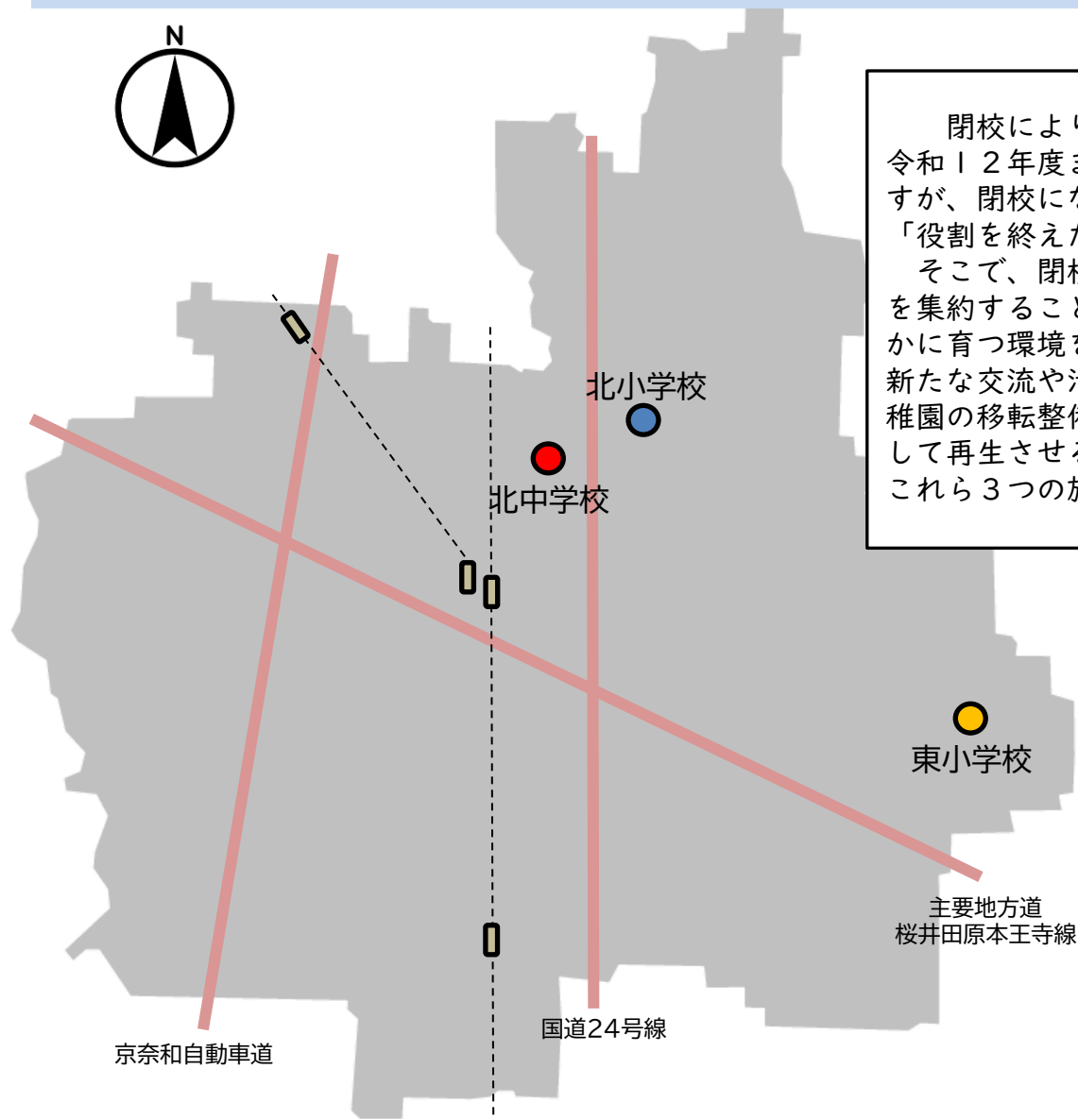
今後、新しい保育士・保育従事者の配置基準の適用が必要。

- ・ 同敷地での建て替え中、仮設運動場の確保が難しい。
- ・ 多様な保育ニーズに応えるための駐車場の十分な確保が難しい。



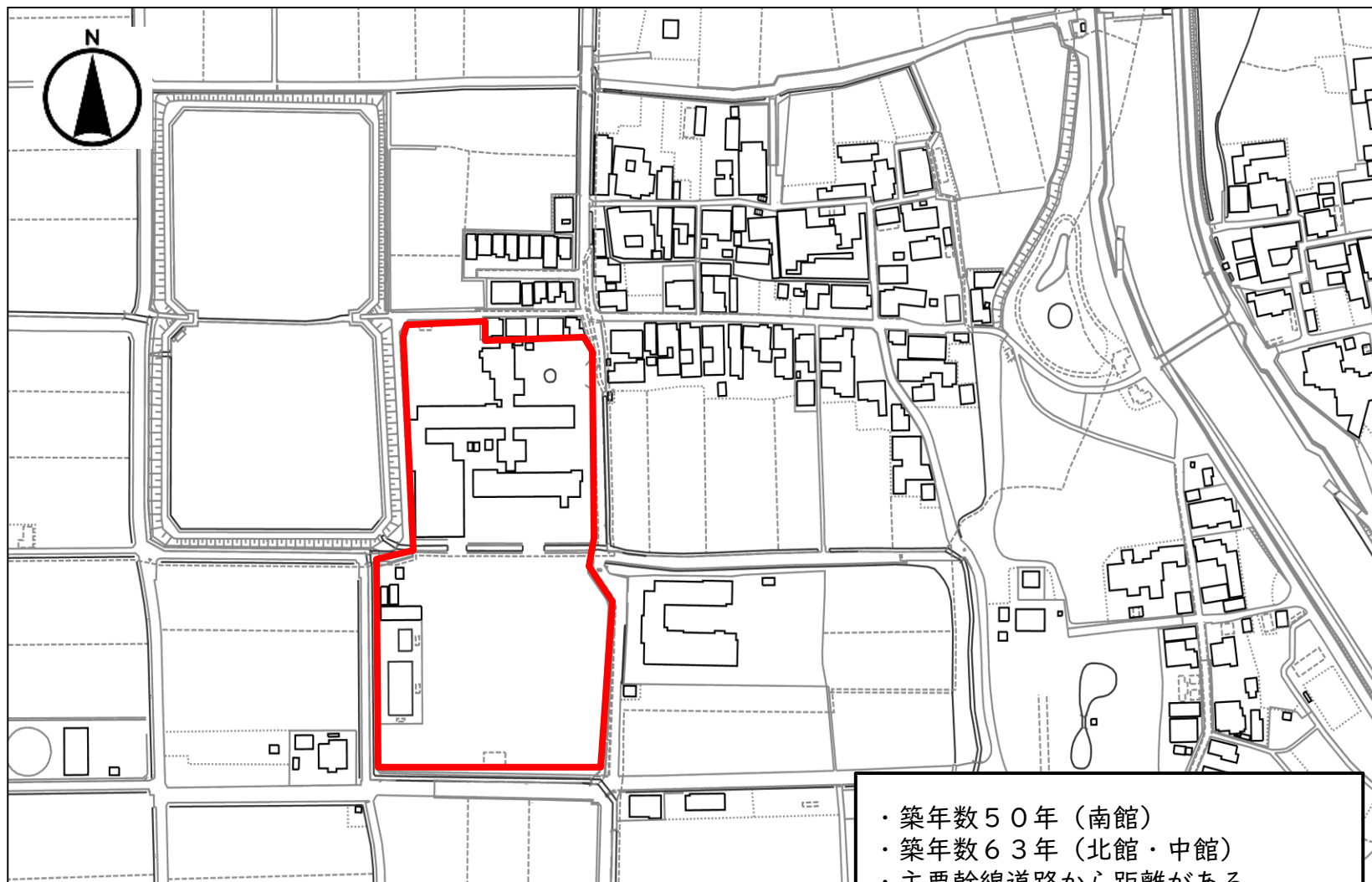
別敷地での新たな認定こども園の整備が必要

比較検証の実施



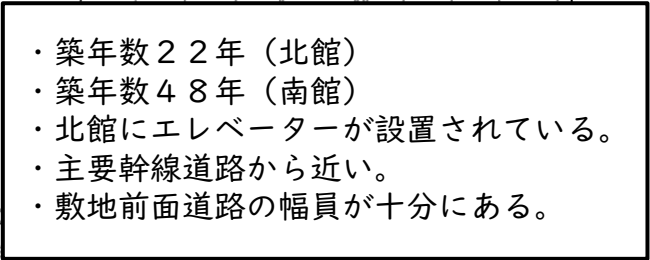
閉校により、令和11年度には東小学校、北小学校、令和12年度までには北中学校の校舎が空き施設となりますが、閉校になったこれらの歴史ある校舎を、単なる「役割を終えた空き施設」に留めるつもりはありません。そこで、閉校を前向きな転換点と捉え、限られた資源を集約することで、子どもたちが安全に、そして伸びやかに育つ環境を整えとともに、地域の方々にとっても新たな交流や活力が生まれる場所となるよう、田原本幼稚園の移転整備を含めた「次世代を育む新たな拠点」として再生させることを目的とし、町全体の未来を見据え、これら3つの施設を比較しました。

東小学校

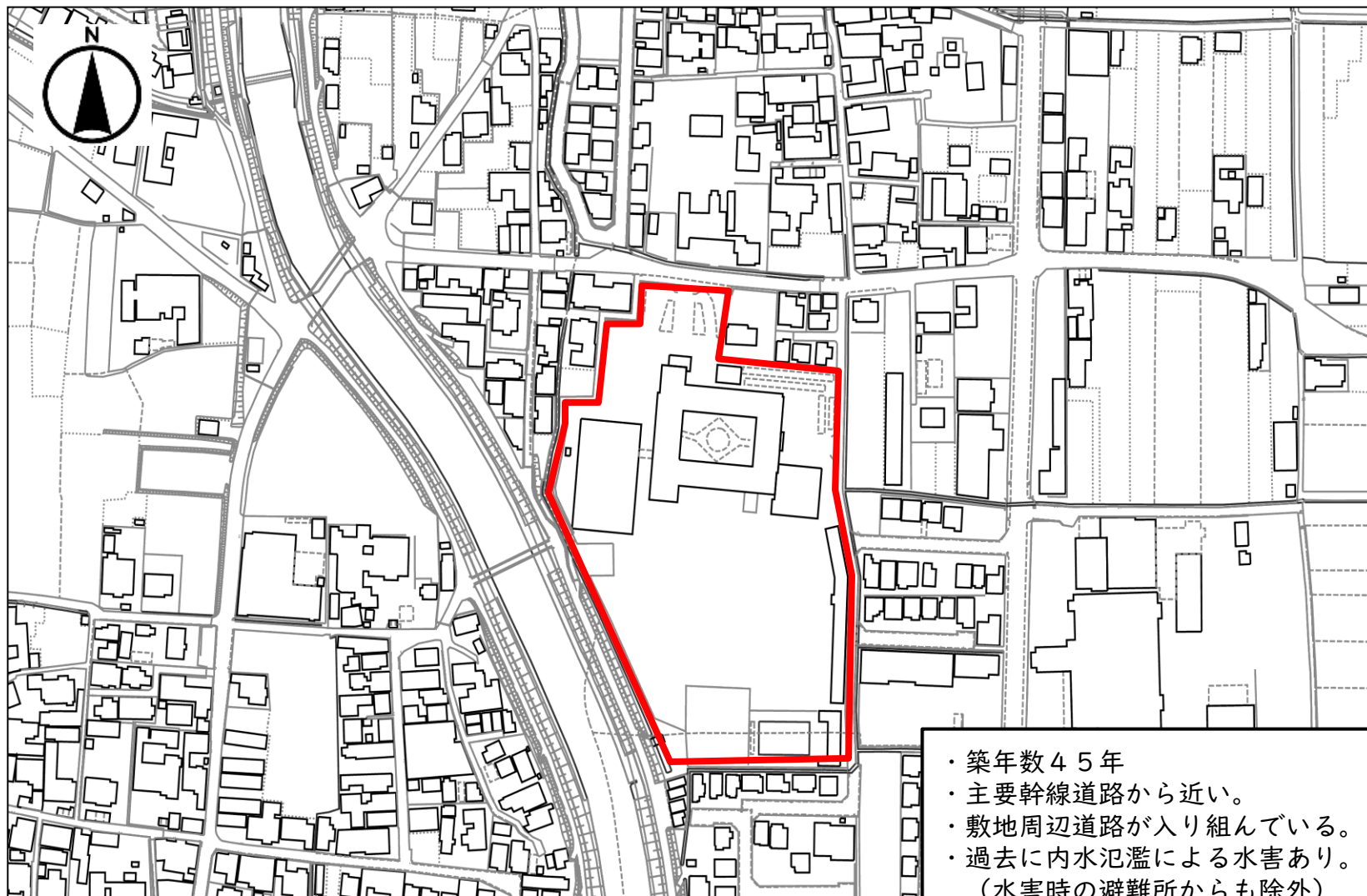


- ・ 築年数 50 年（南館）
- ・ 築年数 63 年（北館・中館）
- ・ 主要幹線道路から距離がある。
- ・ 敷地周辺道路の幅員が狭い。

北小学校



北中学校

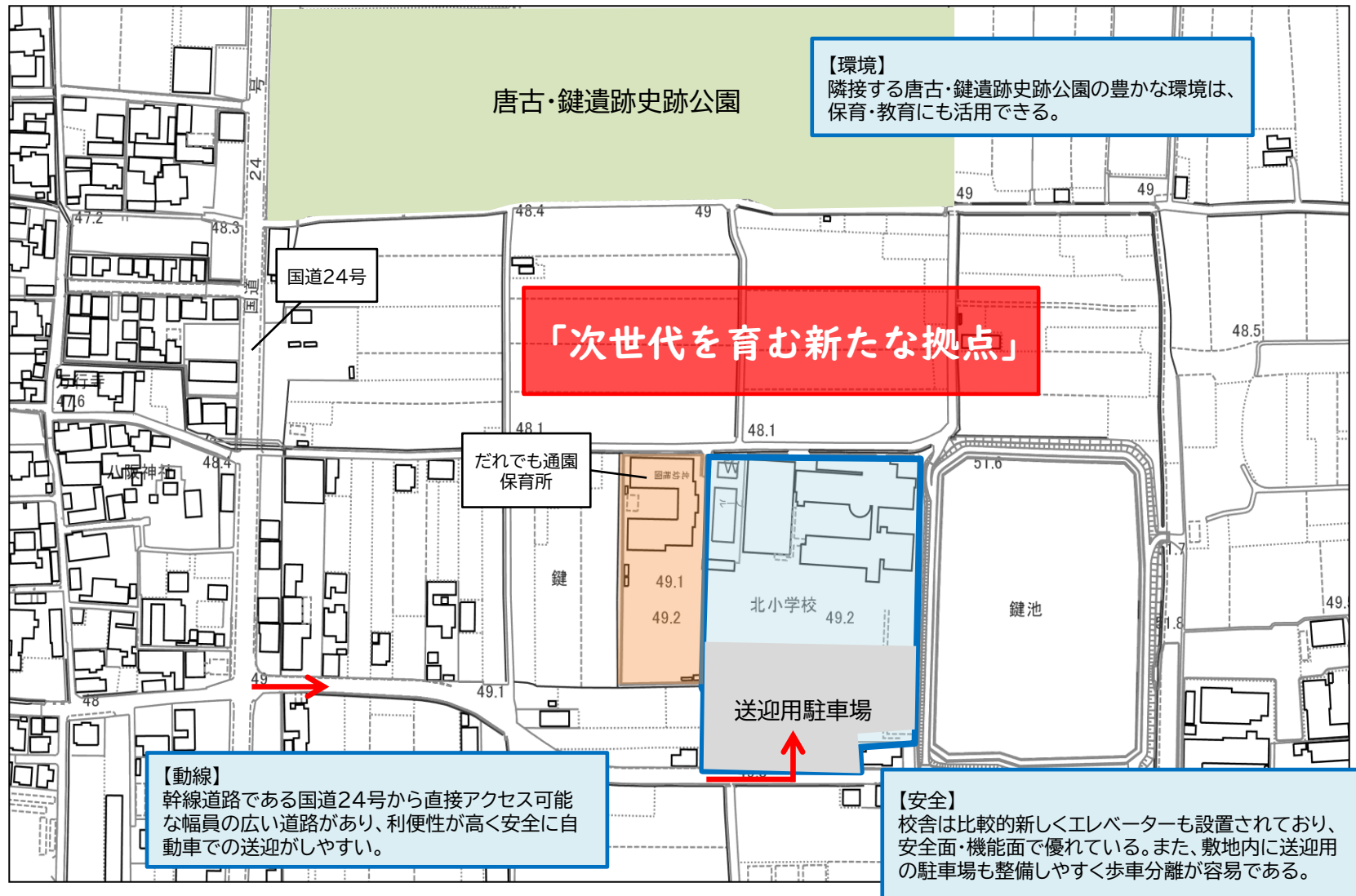


- ・ 築年数 45 年
- ・ 主要幹線道路から近い。
- ・ 敷地周辺道路が入り組んでいる。
- ・ 過去に内水氾濫による水害あり。
(水害時の避難所からも除外)

比較検証

項目	東小学校	北小学校	北中学校
送迎の しやすさ	△ 幹線道路から距離がある 敷地周辺道路の幅員が狭い	◎ 幹線道路から近い 敷地前面道路の幅員が十分	○ 幹線道路から近い 敷地周辺道路が入り組んでいる
施設等 安全性	○ 耐震改修済	◎ 耐震改修済 エレベーター完備	△ 耐震上問題なし 内水氾濫による水害あり
周辺環境	○ 周辺が農地	◎ 史跡公園が近接 だれでも通園保育所が隣接	○ 周辺が住宅街
改修費用	× 築年数50年・60年 老朽化のため改修コスト増	○ 築年数22年・48年 一部の建物のみ改修コスト増	△ 築年数45年 中学校仕様のため改修コスト増

なぜ「北小学校」が最適なのか？



今後の予定について

今後、必要に応じて、各園区ごとに、在園児及び未就園児の保護者を対象に、新しい教育環境づくりに向けた疑問やご意見を直接伺う場として、意見交換会を開催する予定です。

日程等が決まり次第、ご案内をさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。